

湖南省スポーツ推進計画策定後における市の取り組み状況

《だれもが気軽に参加できるスポーツの推進》

湖南省スポーツフェスティバル（旧：スポーツカーニバル）の開催

平成 26 年度を最後に廃止された湖南省スポーツカーニバルに代わる市民参加型のスポーツイベントについて、湖南省体育協会が主となって検討を重ねた結果、平成 29 年度に第 1 回湖南省スポーツフェスティバルとして 2 日間に渡って開催されました。

第 1 日目を総合型地域スポーツクラブが担当し、立命館大学フィットネス研究会スポーツエクササイズやアスリートによる陸上教室の実施、ニュースポーツや健康バント等の体験や紹介がされ、2 日目は体育協会が担当し、体育協会に所属する各種目の指導者やスポーツ推進委員が各競技やニュースポーツのワンポイントレッスンなどを実施し、また滋賀レイクスターズによるバスケットボール教室が開催され市民がスポーツに親しみ体験できる機会を提供しました。

《年齢・体力に応じたスポーツの推進》

1、健康こなんポイント 2017

健康寿命の延伸のため、ウォーキングやスポーツイベントへの参加や検診の受診等により健康ポイントを付与し、51 ポイントを貯めた参加者には湖南省内の一部のお店で利用できる「こなん商品券」と交換するという事業で、健康政策課を主体に、各課が連携して平成 29 年度より実施しています。

また、平成 30 年 1 月からは、スマートフォンを活用した県内 8 市 2 町と協会健保の連携事業である健康推進アプリ BIWA-TEKU（びわてく）がスタートし、健康こなんポイント事業のひとつのツールとして位置付け、健康づくりの意識付と習慣化を目指す事業として実施しています。

2、こなんTHEボイスプロジェクト

「歌と音楽」のもつ力を活かし、音楽健康指導士が 60 分のボディー&ボイストレーニングを指導し、介護予防・健康増進をねらった関西地区で初めてのプロジェクトであり、平成 29 年度から市内 5 ヶ所の会場で開催し、概ね 60 歳以上の約 130 名の高齢者が参加しています。

3、いきいき百歳体操

高齢者の筋力向上を目的とし、自宅から歩いて行ける地域の集会所等で DVD やビデオを見ながら両手両足に重りを調整して負荷をかけながら行うゆっくりとし

た動きの体操で、市内 49 ヶ所で 1,000 人以上が参加しています。

4、健康バンド教室

ゴム製のバンドを使用した筋肉トレーニングで、市内 8 ヶ所で 240 人以上が参加しています。

《地域スポーツの推進》

総合型地域スポーツクラブによる外国籍の方へのスポーツ機会の創出

平成 29 年度 6 月より、外国籍の方も気軽に参加できるスポーツの機会を提供しようと、ポルトガル語でのチラシの作成や、国際協会に呼びかける等、ブラジル人が多い湖南省の地域に合わせたスポーツの推進に取り組んでいます。

《子どものスポーツの推進》

SOMP O ボールゲームフェスタの開催

子どもたちに色々な種目を同時に体験できるプログラムを導入することで、ボールゲームの素晴らしさを伝えるとともに、身体を動かす楽しさを体験しながら、基本的な技術の習得や技術力をアップさせる機会を提供し、次世代の子どもたちにスポーツライフを支援することを目的として活動している一般社団法人日本トップリーグ連携機構主催の「SOMP O ボールゲームフェスタ」を誘致し、平成 30 年 2 月 25 日（日）に開催しました。

午前の部の「ボールで遊ぼう」では、年長から小学校 3 年生までと保護者がボールを使った様々な運動で、伸び伸びと体を動かす楽しさを体験しながら、親子のコミュニケーションの向上も図るという内容で、60 組 120 名の親子が参加しました。

また、午後の部では、バレーボール、バスケットボール、サッカー、ソフトボールのトップアスリートの指導のもと複数（4 種目）のボールゲームをローテーションで体験し、技術指導やトップアスリートとのふれあいを通じて様々なボールゲームの楽しさや魅力を再発見するプログラムで、小学生 4 年生～6 年生 120 名が参加しました。

《障がい児・者のスポーツの推進》

1. 総合型地域スポーツクラブが主体となった障がい児・者へのスポーツ支援

スポーツ庁の委託事業として「平成 28 年度特別支援学校等を活用した障害児・者のスポーツ活動実践事業」において、滋賀県スポーツ課が主体となって、湖南省の総合型地域スポーツクラブが運営母体となり、特別支援学校や滋賀県障害者スポーツ協会、手をつなぐ育成会等の様々な団体が協力しながら、三雲養護学校で合計で 5 回のバレーボール教室を開催し、計 67 名の参加者がありました。

2. 湖南省体育協会による「障がい者スポーツ部」の創設について

平成 29 年度に湖南省体育協会に「障がい者スポーツ部」が創設され、障がいのある人と障がいのない人が可能なスポーツを通じて会員相互の親睦と健康づくり、仲間づくりを推進し、生きがいと明るく楽しい暮らしがいのある地域づくりを通じて、豊かな生活の現実に寄与することを目的とし、気軽に参加できるスポーツイベントを開催しました。

- ・ 第 3 回湖南交流いきいき風船バレーボール大会（平成 29 年 5 月 21 日（日））
- ・ ボッチャ大会（平成 29 年 9 月 10 日（日））
- ・ スポーツ吹き矢大会（平成 30 年 1 月 28 日（日））

3. 湖南省スポーツ推進委員による障がい者スポーツの体験・研修

スポーツ推進委員が滋賀県障害者スポーツ協会が実施するスポーツ教室に視察にいき、指導方法を学び平成 29 年度より毎月 2 回行っているスポーツ推進委員のスポーツ教室にてボッチャやフライングディスクなどを紹介、指導をしています。

4. 湖南省と甲賀市のスポーツ推進委員による連携事業の開催

社会福祉課が事務局を担当する「甲賀・湖南余暇支援検討委員会」の依頼により湖南省と甲賀市のスポーツ推進委員が連携し、湖南省と甲賀市在住の障がいのある方の余暇支援としてスポーツイベントを開催しました。（平成 29 年 9 月 10 日（日））

《地域資源を生かしたスポーツの推進》

1. 下田泥リンピック

市内下田小学校区の住民で構成する下田学区まちづくり協議会が主催し、休耕田を利用して、泥んこパーレーやビーチフラッグなどの 4 種目を競い、市内外から 400 人以上の参加があります。

2. みちくさコンパス

三雲学区まちづくり協議会が石部学区と連携し 2 日間開催するウォーキングイベントで、旧東海道の三雲から石部宿の旧街道沿いと周辺の文化遺産をスタンプラリーで巡るもので、市内外から約 2,000 人の参加があります。

3. 冬の酒蔵めぐり

J R 草津線複線化促進協議会と三雲学区まちづくり協議会や石部学区まちづくり協議会がタイアップし、J R 西日本ハイキングを活用し、旧東海道の酒蔵を巡るウォーキングイベントで、市内外から 1,000 人以上の参加があります。